

13. 経年比較集計

本項においては、過年度（令和元年度・令和2年度・令和3年度・令和4年度・令和5年度）の調査結果と比較ができる設問のうち、特に経年変化を追うことが必要な項目について、比較結果を掲載しています。

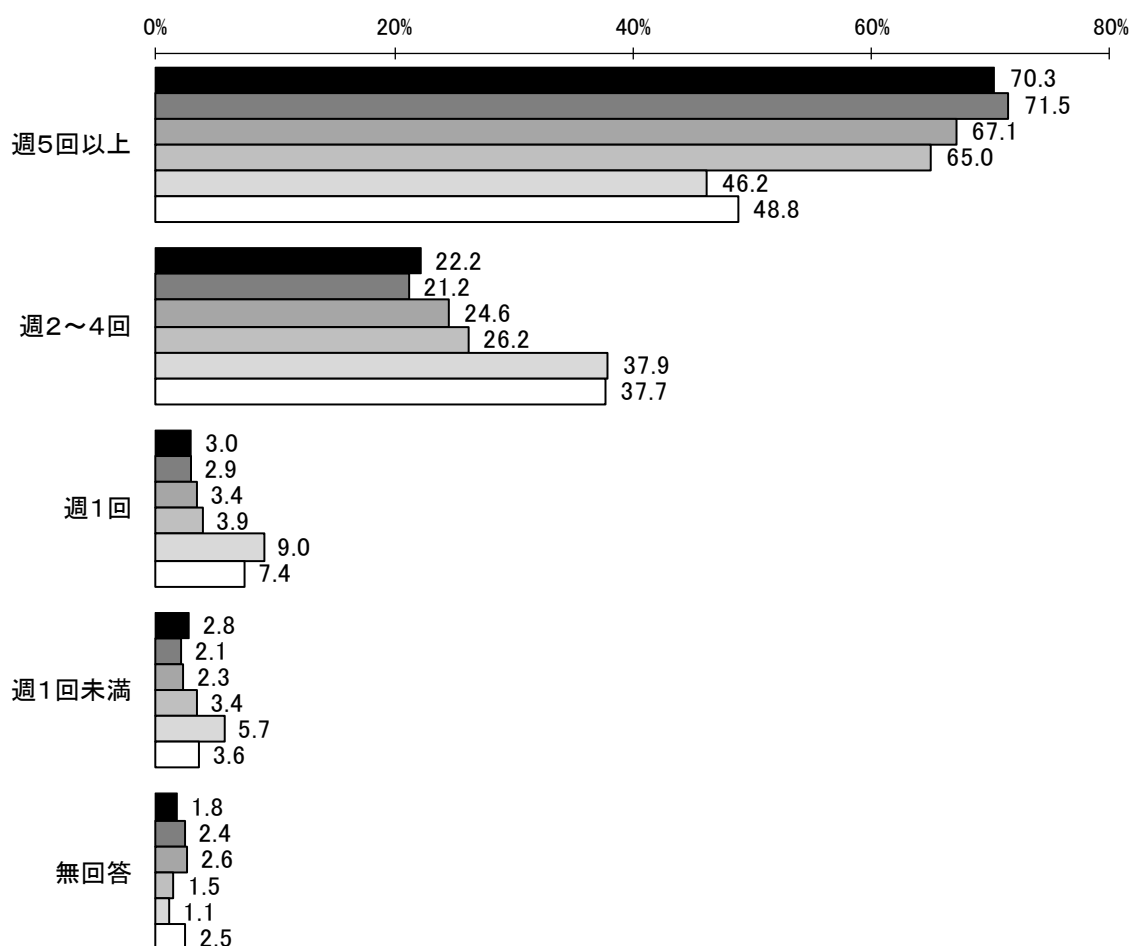
なお、設問の問番号や文言に関しては今回調査（令和6年度）のものであり、過年度調査一致しているとは限りません。

（１）外出頻度

問4. 普段、あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。

外出頻度の経年比較については、令和3年度から外出回数の増加傾向が続いています。

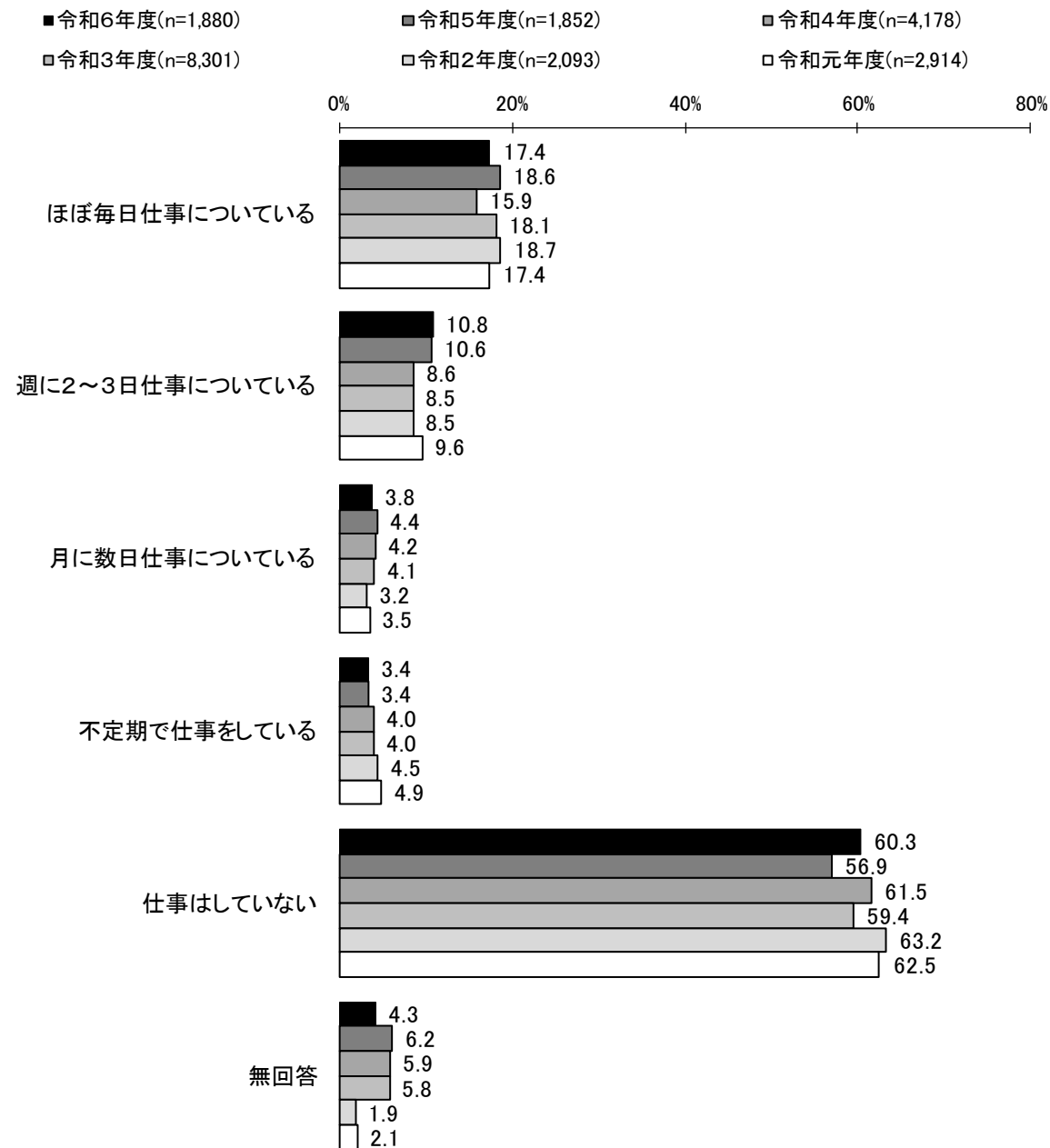
■ 令和6年度(n=1,880) ■ 令和5年度(n=1,852) ■ 令和4年度(n=4,178)
 □ 令和3年度(n=8,301) □ 令和2年度(n=2,093) □ 令和元年度(n=2,914)



(2) 就労状況

問 44. あなたは現在、収入を得る仕事をしていますか。

就労状況の経年比較については、過年度調査と今回調査において大きな変化はみられません
でした。

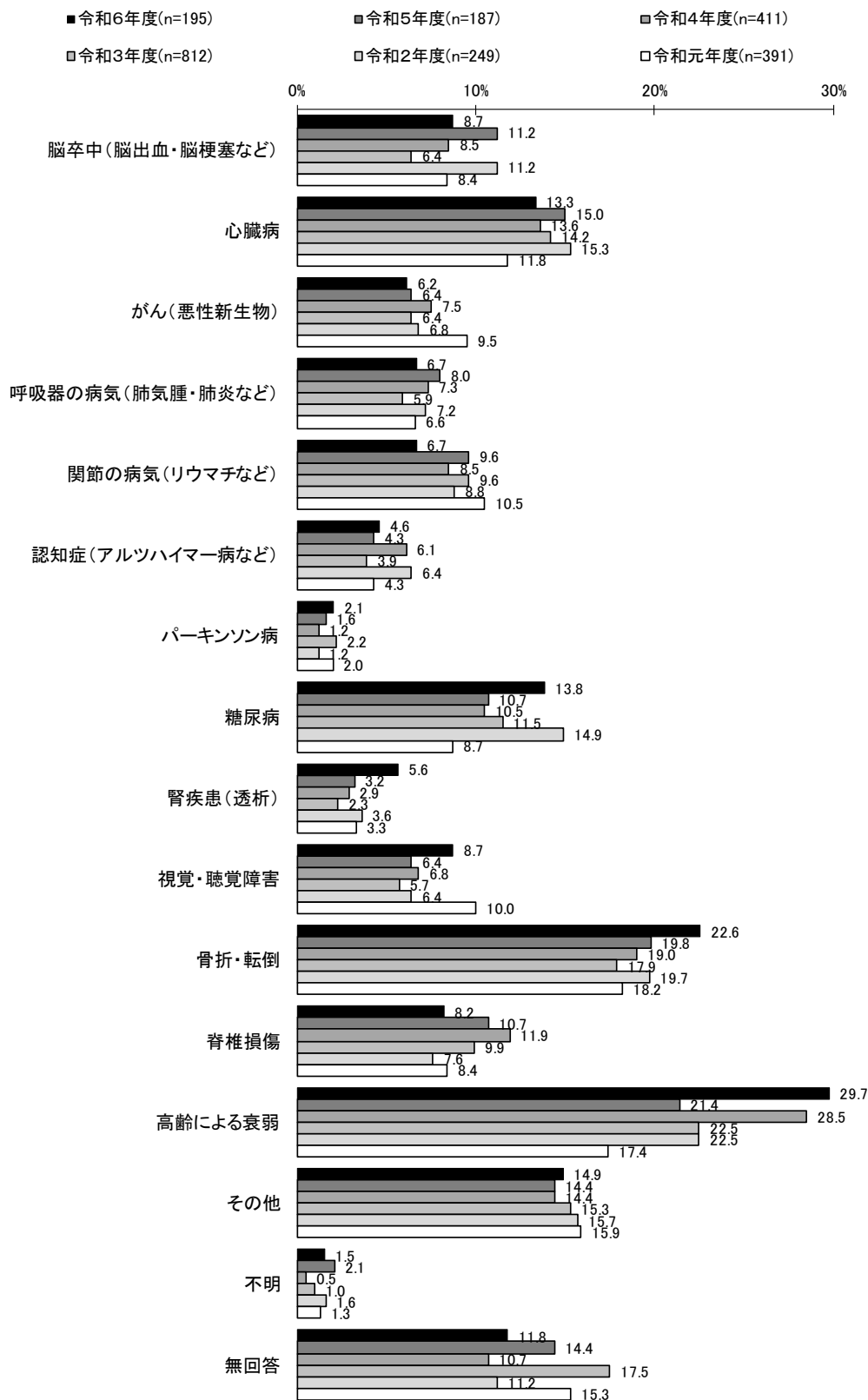


(3) 介護・介助が必要となった主な原因

問 61 で「介護・介助が必要ある」と回答した方にうかがいます。

問 61-1. あなたが、介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。【複数回答】

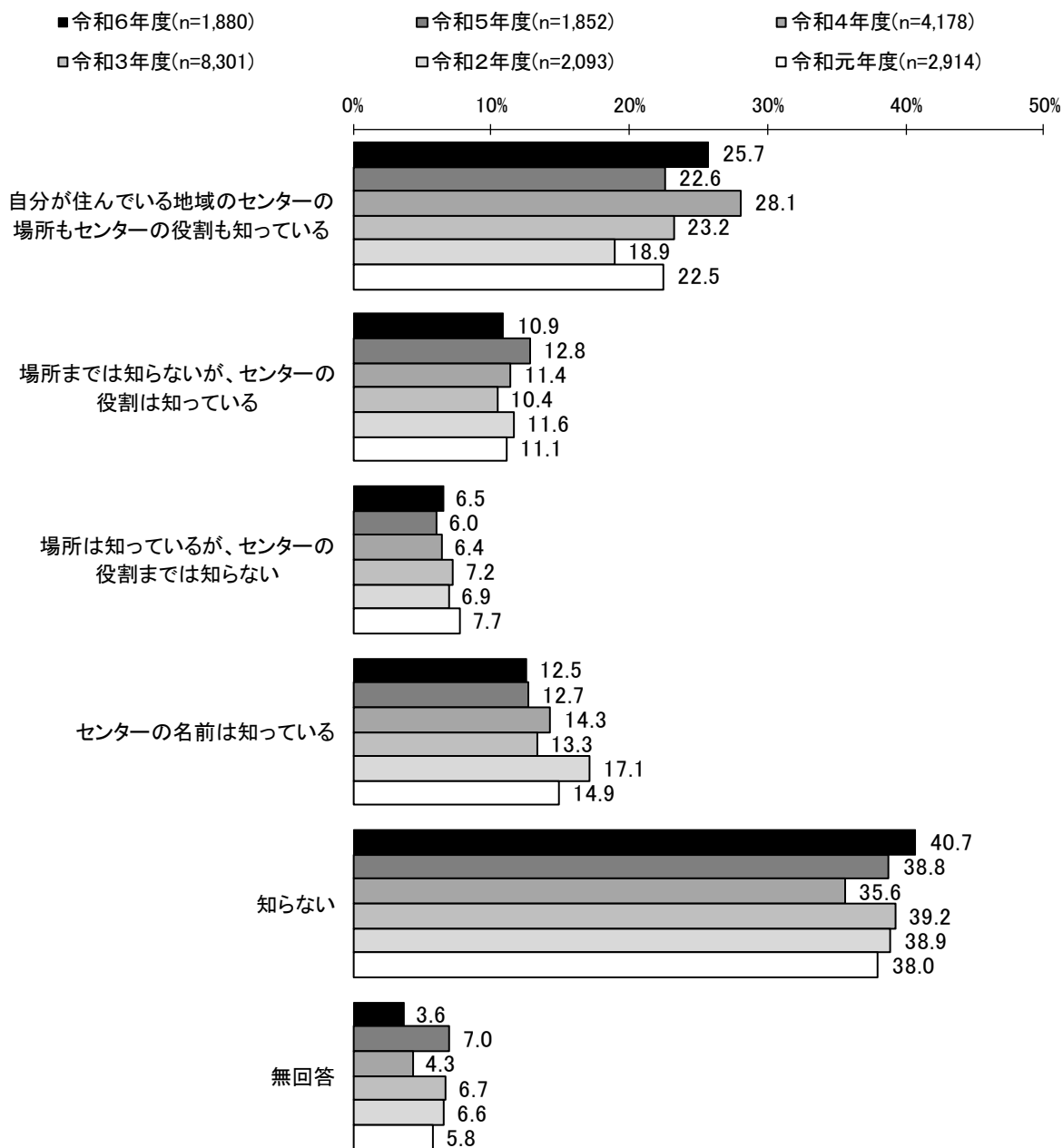
介護・介助が必要となった主な原因の経年調査については、「高齢による衰弱」などが令和5年度に比べて増加しています。



(4) 高齢者総合相談センターの認知

問 62. 豊島区では高齢者の心身の健康と生活の安定のための相談窓口として、区内8か所に高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を設置しています。あなたは、高齢者総合相談センターを知っていますか。

高齢者総合相談センターの認知の経年比較については、過年度調査と今回調査において大きな変化はみられませんでした。



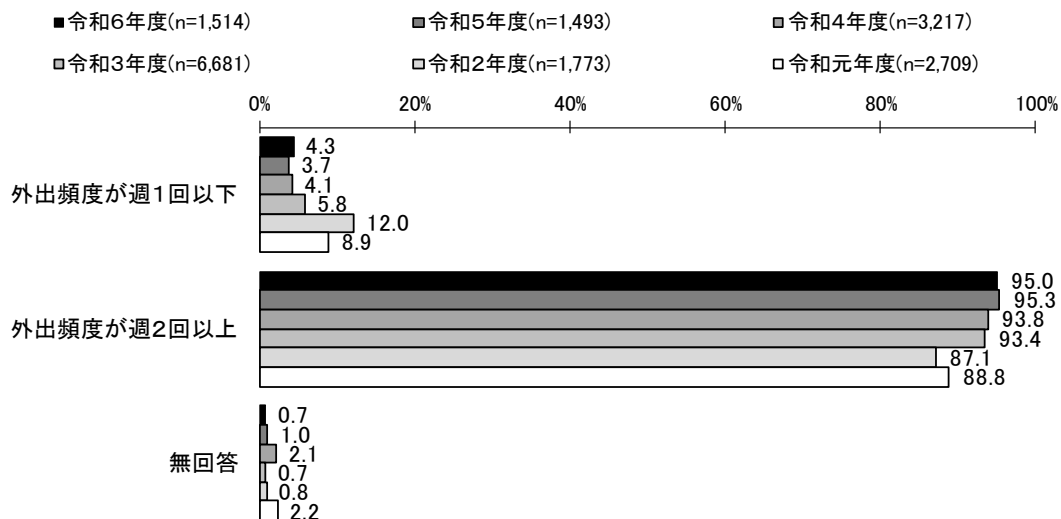
以下の設問では、「一般高齢者」および「総合事業対象者」の方を集計対象としています。

(5) 身体機能<認定者を除く>

問4. 普段、あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。

外出頻度が週1回以下の方

外出頻度が週1回以下の方の経年比較については、「外出頻度が週1回以下」が令和2年度調査から令和5年度にかけて減少傾向となっています。

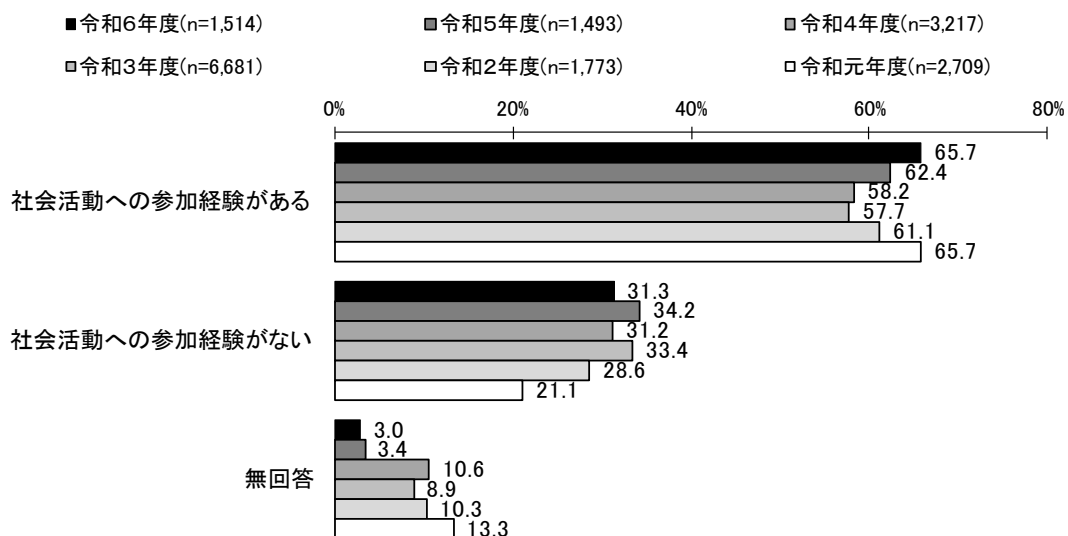


(6) 社会活動の参加頻度<認定者を除く>

問29. 以下のような社会活動にどのくらいの頻度で参加していますか。

過去1年間に社会活動に参加経験のある方

過去1年間に社会活動に参加経験のある方の経年比較については、「社会活動への参加経験がある」が令和3年度調査から増加傾向となっています。



※該当設問のa～hの社会活動において、いずれか一つでも「年に数回」以上を選択している方を『社会活動への参加経験がある』、すべてに「参加していない」と選択している方を『社会活動への参加経験がない』として集計しています。